

平成29年度競馬番組等について

平成28年11月16日

JRA日本中央競馬会

平成29年度の開催日割については、年初は1月5日（木）の東西金杯からスタートし、年末は12月28日（木）まで、年間を通じて多くのお客様に中央競馬を楽しんでいただけるよう設定いたします。

また、重賞競走については、春季競馬における古馬中距離路線の一層の充実を図るため、大阪杯を新たにG I競走とするなどの改善を行います。

I. 開催日割について

開催日割については、より多くのお客様に中央競馬にご参加いただくとともに、スポーツエンターテインメントとしての一層の盛り上がりを図る観点から、以下のとおり設定いたします。

1. 年初および年末の開催について

年初は、1月5日（木）に中山・京都競馬を開催いたします。

また、年末までお客様に中央競馬を楽しんでいただくとともに、競走馬の円滑な出走を図る観点から、12月28日（木）に中山・阪神競馬を開催いたします。

2. 祝日を利用した開催について

以下の祝日に競馬を開催し、これらの祝日を含む節は次のとおり3日開催といたします。

(1) 3月20日（祝・月）【春分の日】

| | 3月18日（土） | 3月19日（日） | 3月20日（祝・月） |
|-----|----------|----------|------------|
| 開催場 | | 2回中山⑦ | 2回中山⑧ |
| | 1回阪神⑦ | 1回阪神⑧ | |
| | 2回中京③ | | 2回中京④ |

(2) 9月18日（祝・月）【敬老の日】 中山・阪神競馬

(3) 10月9日（祝・月）【体育の日】 東京・京都競馬

(4) 11月3日（祝・金）【文化の日】

| | 11月3日（祝・金） | 11月4日（土） | 11月5日（日） |
|-----|------------|----------|----------|
| 開催場 | | 5回東京① | 5回東京② |
| | 5回京都① | | 5回京都② |
| | 3回福島① | 3回福島② | |

3. 開催日数について

競馬場毎の開催日数については、以下のとおりといたします。

| | | | |
|------|---------|------|---------|
| 札幌競馬 | 2 開催12日 | 東京競馬 | 5 開催45日 |
| 函館競馬 | 2 開催12日 | 中京競馬 | 4 開催26日 |
| 福島競馬 | 3 開催20日 | 京都競馬 | 5 開催44日 |
| 新潟競馬 | 3 開催26日 | 阪神競馬 | 5 開催42日 |
| 中山競馬 | 5 開催41日 | 小倉競馬 | 2 開催20日 |

II. 競馬番組等について

1. 重賞競走について（P.5「平成29年度の重賞競走の主な変更点について」をご参照ください。）

(1) 3（4）歳以上馬の中距離競走体系の整備について

① 大阪杯のG I 昇格

中距離適性を持つ一流馬の国内の春季競馬における出走機会を拡充し、お客様により魅力ある競走を提供するため、産経大阪杯 [2,000m芝] をG II からG I に昇格いたします。

なお、競走名については、**大阪杯（G I）**といたします。

また、同一年度に大阪杯、天皇賞（春）および宝塚記念のすべての競走に優勝した場合に褒賞金（内国産馬：2億円、外：1億円）を交付いたします。

② 大阪杯の前哨戦の整備

金鯱賞（G II）を第2回中京競馬第1日に移設し、中山記念（G II）と金鯱賞（G II）の優勝馬に大阪杯（G I）への優先出走権を付与いたします。併せて、地方競馬所属馬が出走できる大阪杯（G I）のステップ競走とするため、出走資格を変更いたします。

③ 12月の中距離競走体系の整備

金鯱賞（G II）の移設に伴い、12月の中距離競走体系を整備する観点から、チャレンジカップ（G III）を第5回阪神競馬第1日に、中日新聞杯（G III）を第4回中京競馬第3日にそれぞれ移設いたします。

なお、チャレンジカップ（G III）については、併せて競走距離および負担重量を変更いたします。

(2) 実施日・出走資格の変更について

① ホープフルステークス（G II）の実施日

中央競馬の最終開催日を盛り上げるため、2歳中距離路線の頂点としてG I 昇格申請中のホープフルステークス（G II）を12月28日（木）に実施いたします。

また、ラジオNIKKEI杯京都2歳ステークス（G III）を地方競馬所属馬が出走できるホープフルステークス（G II）のステップ競走とするため、出走資格を変更いたします。

② 開催日割の変更等に伴う実施日の変更

3日開催の実施時期の変更等に伴い、一部重賞競走の実施日を変更いたします。

(3) 競走名の変更について

セントウルステークス（GⅡ）を産経賞セントウルステークス（GⅡ）へ改称いたします。

また、平成29年は、日本とアイルランドの外交関係樹立60周年にあたることから、これを記念して、府中牝馬ステークス（GⅡ）をアイルランドトロフィー府中牝馬ステークス（GⅡ）へ改称いたします。

※ 重賞競走の格付けについて

ホープフルステークス（GⅡ）についてはGⅠ昇格を、ターコイズステークス（重賞）については新規格付けのGⅢ取得をそれぞれ日本グレード格付け管理委員会に申請中であり、追加承認された場合、格付け表記を変更いたします。

2. 交流競走における見習騎手の負担重量の減量適用について

見習騎手の騎乗機会の拡充を図るため、中央および地方競馬の交流競走において、見習騎手の負担重量の減量を相互適用いたします。

なお、中央競馬の競走（特別競走を除く）において、負担重量の減量を適用する地方所属騎手は、「騎手免許取得後5年未満で勝利度数100回以下の騎手」といたします。

また、適用については平成29年4月1日以降に実施される競走からといたします。

3. 各種シリーズについて

(1) ワールドオールスタージョッキーズについて

ワールドオールスタージョッキーズは、平成28年に引き続き、第2回札幌競馬第3・4日に実施いたします。

(2) サマーシリーズについて

夏季競馬の振興を図るため、平成28年に引き続き「サマーシリーズ」と題して「サマースプリントシリーズ」, 「サマーマイルシリーズ」, 「サマー2000シリーズ」および「サマージョッキーズシリーズ」を実施いたします。

(3) ヤングジョッキーズシリーズについて（新設）

見習騎手の注目度を一段と高め、騎乗数の増加および騎乗技術の向上を図るとともに、年末の中央および地方競馬双方を盛り上げるため、中央および地方所属の見習騎手による「ヤングジョッキーズシリーズ」を実施いたします。

なお、本シリーズは、全国の地方競馬場で実施する「トライアルラウンド」と年末の「ファイナルラウンド」で構成され、ファイナルラウンドの出場騎手は、トライアルラウンドの成績上位の騎手から選定いたします。

【ファイナルラウンド実施内容】

| 実施場 | 実施日 | 競走数 | 出場騎手 |
|-------|-----------|------|-----------|
| 大井競馬場 | 12月27日（水） | 2 競走 | 中央所属騎手 7名 |
| 中山競馬場 | 12月28日（木） | 2 競走 | 地方所属騎手 7名 |

※トライアルラウンドの実施内容は、地方競馬全国協会から発表されます。